

平成30年度第1回 名張市地域公共交通会議 議事概要

日 時 平成30年7月20日（金）

午後3時00分より

場 所 名張市役所 大会議室

出席者：（敬称略）

（1）委員

石川 裕三（市民公募）  
藤本 勝（市民公募）  
室谷 芳彦（地域づくり代表者会議副会長）  
吉田 敦美（名張市身体障害者互助会会計）  
松本 幸正（名城大学理工学部教授）  
中平 恭之（近畿大学工業高等専門学校総合システム工学科准教授）  
森本 治実（代理出席、近畿日本鉄道株式会社総合企画本部計画部課長）  
津田 大輔（代理出席、三重交通株式会社伊賀営業所営業係）  
深山 美芳（深山運送有限会社取締役会長）  
川瀬 和也（代理出席、株式会社メイハン常務取締役）  
豊永 育子（公益社団法人三重県バス協会）  
森澤 淳（三重交通労働組合伊賀支部支部長）  
山下 哲司（代理出席、伊賀建設事務所道路課長）  
河本 直紀（三重県名張警察署交通課長）  
伊藤 繁明（国土交通省中部運輸局三重運輸支局主席運輸企画専門官）  
吉川 行洋（三重県地域連携部交通政策課長）  
前田 國男（名張市副市長）  
谷本 浩司（名張市都市整備部部長）

（2）オブザーバー

福山 悦子（名張市民生委員児童委員協議会連合会副会長）  
勝木 祥文（名張商工会議所総合商業部会長）  
富増 昭夫（三重県県土整備部都市政策課課長補佐兼都市計画班長）

（3）事務局

都市整備部都市計画室 4名

会議の公開・非公開 : 公開

傍聴人：1名

報告案件：①東豊地域コミュニティバス「東豊どりーむ号」の路線及び運行時刻変更について

- ②緑が丘コミュニティバス「みどり号」の運行時刻変更について
- 協議案件：①平成29年度事業報告について
- ②平成29年度収支決算について
- ③事業進捗管理・評価について
- ④目標値の一部変更について
- ⑤平成30年度事業計画（案）について
- ⑥平成30年度収支予算（案）について
- ⑦その他

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 議事

- (1) 報告案件1 東豊地域コミュニティバス「東豊どりーむ号」の路線及び時刻変更について
- (2) 報告案件2 緑が丘コミュニティバス「みどり号」の運行時刻変更について  
(事務局より資料に基づき説明)

座長 ありがとうございます。報告案件ということでございますが、何かご質問ご意見等がございましたらいかがでしょうか。

委員 みどり号について変更されたということで、若干、日にちが立っていると思いますが、変更されてどういう状況がどうなっているのか、分かる範囲で結構ですので教えていただけたらと思います。

事務局 桔梗が丘駅前の商業施設の3月31日での閉店から5月14日まで期間がございましたので、その当時使っていただいた方が生活スタイルを別の形でこれを補うような生活をされていると聞いております。ですので、5月14日以降、こういった形で変更をしていただいたのですが、数字としては戻りきっていないと聞かせていただいております。ただ、あらためてこのバスの使い方とか周知をもって、利用客の呼び戻しに努めていることを聞かせてもらっています。

委員 ありがとうございます。

座長 その他、いかがでしょうか。よろしいですか。ありがとうございました。それではこれから協議案件の方に入りたいと思います。

- (3) 協議案件1 平成29年度事業報告について  
(事務局より資料に基づき説明)
- ・事業推進部会の事業報告  
(事業推進部会 部会長よりご説明)
  - ・名張市地域公共交通連携協議会の事業報告  
(連携協議会 会長よりご説明)

座 長 ありがとうございます。まずは市から全体会議の報告、そして事業推進部会では定期的な会議の開催といろいろな取り組みをしていただいております。連携協議会の方では事業評価、連携の必要性についてご報告いただきました。どこからでも構いません。ご質問、ご意見いかがでしょうか。事業推進部会は乗り方教室あるいは現地の調査、分かりにくさの改善など色々とやってもらっています。その中で、私は各バス停から主な目的地までの行き先別時刻表が大変素晴らしいと思っています。私も今日近鉄の名張駅からここまでバスで来ましたが、実はこれを見て、駅から市役所に行くバスが結構あると改めて気付きました。今、実は三重交通の時刻表がグーグルマップで検索が出来ます。それで、あんなにあったのだというのを記憶にとどめておいて、実際にグーグルマップで調べたらドンピシャリのバスがあって今日乗ってきましたが、これは素晴らしいアイデアだと思っています。これはこの後、どういう展開があるのでしょうか。

委 員 基本的には各主要施設に、駅であれば西口にも東口にも置く、あるいは市役所で配布する、またはその他の拠点で配布していただくことを検討しています。ただ、色んな意見があり、例えば乗り場案内のところだと、上から来る人にはわかりにくいのではないかという意見もあったり、色々ありますがまずはやってみないと、ということもありますので、どんな形で配布するかの詳細は決まってないのですが、主要施設での配布というのは検討していく方向でございます。

座 長 はい、ありがとうございます。

では、引き続き私の方から、この統一的な停留所の作成というのも素晴らしいアイデアだと思います。これを見ると停留所が番号でN7と書いてありますが、いわゆるこれは路線とルートなどをナンバリングするという考えでよろしいですか。

委 員 そうですね。番号を決めて、よくある外国人観光客でもすんなり分かるようにということですが、ただ、若干ご指摘がありましたのは新規でバスを作った場合とか、バス停の位置を変えて停留所名が変わった場合とかいう時に停留所番号というのはもともと連番であったのを真ん中にポンと入ってしまうのが、違和感があるのではないかという意見もあるのですが、まだこれは実は確定でないので、番号を入れるのか入れないのかも含めて検討しながら今後は進めていきたいと思います。

座 長 ありがとうございます。外国人にとってみると番号はすごく分かりやすい識別なので、考えた方がいいですね。今日は三重交通に乗ってきたら、車内の案内のところに日本語だけではなく中国語と韓国語の案内がありました。三重交通さん、それぞれの対応はどういう方針か、またナンバリングについて、もし何かアイデアがございましたら、三重交通さんではナンバリングを使っているのかも含めてご紹介をいただけますか。

委 員 はい、今、三重交通の路線バスを中心に外国語表示を進めております。バスの運賃表示機には英語、韓国語、中国語は繁体字と簡体字どちらも対応してございます。ナンバリングに関しては、先程お話があった点から、当社ではまだしておりません。

座 長 はい、ありがとうございました。ちなみに名張市では多言語対応の方針はありますか。

事務局 ゴミの出し方のテキストなどは、多言語化の対応をさせてもらっておりますが、すべてのリーフレット、パンフレット類が、そういう一定の方針をもったの取組というのはまだなかつ

- たかと思います。
- 座 長 ありがとうございます。ひとまずこれで和英語あるいはローマ字ぐらいは考えていこうということだと思います。
- その他、ほかの委員さんから何かございせんか。
- 委 員 バスに乗ると表示というのは、はっきり出ていると思います。中国語と韓国語とか、そういうのが出て、それは分かると思いますが、金額の面でそういう問題はないのですか。例えば表示は出ているが、日本語で例えば200円、それを自国の通貨に直したら、いくら払ったらいいいのかとか、そこまでは出さなくていいのですか。
- 座 長 たぶん、こちらにお住まいの方は日本円を持っていますので元やウォンで払わないので日本円でいいと思います。
- 委 員 お金は日本円で払っても貨幣価値を、高いのか安いのか、はっきり分らないと思うのです。
- 座 長 わからない可能性もありますが払わざるを得ないということ、それ以上にどれを見てどうやって払えばいいかわからないですね。あるいは、乗るときに整理券を取ってくださいとかいうのがわかるかどうかですね。それはどんな案内されているのですか。
- 委 員 まず、整理券ですが日本語では「整理券をお取りください」と流れるのですが、外国語というのはまだ追いついていないというのが実情でございます。また、運賃表については見方なりご利用案内に関してはお話にも合ったようにバス停に関しましては英語の外国語対応は進んでいるのですが基本は数字を追っていただくというスタンスですので、そこまで進んでいないのが実情であります。
- 座 長 なるほど。逆に外国人用のガイドブックには載っているのでしょうか。伊勢神宮のガイドブックの公共交通の乗り方を見ると、公共交通に乗るときは整理券を取って、その番号と表示される運賃を比べて、そのお金を払いなさいと書いてあります。あまり知られていないかと思いますが、そういうのを見てみると、ちゃんと載っているので観光客はよくわかるのかと思います。
- 委 員 正直、三重交通の伊賀営業所の管内ではグローバルな観光地というところではお話が進んでいないのですが、伊勢の方ではバス停などで外国の方向けの案内、運賃も含めて掲示の準備を行っています。
- 座 長 はい、ありがとうございます。ということで名張の方にも、いずれ、たくさんの外国人観光客が来てくれるとおもいますので、その対応をぜひ期待したいところです。赤目四十八滝も後ほどご担当者からご紹介がありますが来てもらえるといいなと思います。ありがとうございます。その他いかがでしょうか。
- 委 員 資料1の3、連携協議会の第1回の会議の報告事項ということでコミュニティバスの停留所の共通使用についてという報告事項が書いてあるが、事業推進部会の方では先程、こういうバス停の形にしたらいいいのかなと、共通していけばいいのかなということで話し合っていたわけですが、そういう状況の内容でしょうか。どういうことについて報告があったのでしょうか。
- 委 員 これは、結論から申しますと桔梗が丘駅の停留所にたくさんのバス停が立っていますね。それを1つの形にして整理できないのかなと。そういった発想から議題としてあがってきて、

これはどうしても各バスとの連携をしっかりと図って各バスからの意見を出して1つにまとめていかなければならない。今後の大きな課題ですねということで議題に挙がりました。ただ、1つ、今申しました大きなしっかりした案内板が立ち、そこに全部入っているということもものすごく有効なものになっていくのではないかと思います。ただ、大変な作業を伴うことなので、今後の課題として忘れないように、絶対いつかやっつけていこうということで、継続して審議していこうというかたちでおります。

座長 はい、ありがとうございます。事業推進部会でも提案されております。そこでも情報交換して進めてもらいたいですね。その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。では、それに対して決算ということが関係しますので、これをご説明いただいたのちにご承認いただこうと思いますので、案件2の平成29年度収支決算についてご説明願います。

(4) 協議案件2 平成29年度収支決算について  
(事務局より資料をもとに説明)

座長 それでは監査していただいているので適切に支出等が行われているかということについて、その結果を代表して室谷委員からお願いいたします。

委員 平成29年度の名張市地域公共交通会議の決算報告の後に監査の報告を申し上げます。公共交通会議規約第6条第4項によりまして、平成29年度名張市地域公共交通会議会計について監査を致しましたところ、その内容は適切なものでありましたのでここで、ご報告を申し上げます。監査をいたしました日付は30年7月9日でございます。以上でございます。

座長 ありがとうございます。平成29年度決算書類について監査していただいた結果を報告いただきました。では、この決算書の内容も含めましてご質問、ご意見をいただければと思いますがいかがでしょうか。よろしいでしょうか。そういたしましたら、先程、報告いただきました平成29年度の事業内容、それぞれ市全体、事業推進部会、連携協議会の内容、それからそれに対しまして平成29年度名張市公共交通会議の決算書ということで、特にご異議がございませんのでご承認いただいたということでよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。では、ご承認いただいたということにさせていただきます。  
それでは次の議題に移りたいと思います。協議案件3 事業進捗管理・評価について事務局よりご説明をお願いします。

(5) 協議案件3 事業進捗管理・評価について  
・名張市地域公共交通網形成計画の進捗状況について  
(事務局より資料に基づき説明)

座長 ありがとうございます。まずは、網形成計画に係る内容での事業進捗状況というものをご報告いただきました。まず網形成でかなりの事業を抱え、計画をたてておりました残念ながら

少し遅れているものもありますが、全体としてはまずまず着手できている状況だと思います。あとは白いのがありますので、この白いのに色を付けていくように今後引き続き努力していくということですが、いかがでしょうか。そして何よりも運行状況ということで、近畿日本鉄道さんは全体としてはプラスでしたが名張市内各駅からの利用は残念ながらマイナスだと、路線バスに関してはカウントの仕方を大幅に変更され、利用者も大幅に減ったように見えますが、利用状況としてはあまり大きくは減っていないという状況です。ナッキー号は少し増えていて、地域コミュニティ交通も全体としては少し増加ということですので。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。特にこの右側に実施主体と書かれているところでご自分のところがここにあって未着手だったり検討中であれば実施済みとなるように、また今年度の計画も後程出てきますがそういう意識を持っていただければと思います。

では特にご要望もございませんので皆さん確認いただいて承認いただいたということにさせていただきたいと思います。続きまして、連携協議会での事業評価についてお願いいたします。

・平成29年度コミュニティバス事業評価について

(連携協議会 会長よりご説明)

座長 ありがとうございます。連携協議会からは各コミュニティバス路線の評価をいただいております。各協議会の評価、連携協議会としての評価、それを受けて我々公共交通会議としての意見を付すことになっております。今内容を聞いてお気づきの点や改善点など何なりといただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員 この分析の集計をうちの研究室でさせていただいた中で気になったのが、各路線によって満足度にばらつきがあり、満足度が低いところでは何らかの問題があるのかなと思います。そこまでの分析はしていませんが、この満足度というのは利用者の満足度なので、利用者なのに満足度が低いということは少し無理して利用しているということにもつながりかねないので、何か検討した方がいいと思います。また、時刻表なども入力してプログラム上で乗り継ぎなどを見ようとしておりますが、実はあらざぎ号は時刻表がかなり複雑でプログラム上ではまわしにくいのですが、聞くところによると地元の方はその時刻表でおおよそわかっていて利用されていて、問題ないそうです。しかし、外部の人にとってはかなり利用しにくい状況だと思うので、時刻表について連携協議会と事業推進部会で連携しながらやっていけないと思います。ナッキー号で気になるのが土日運行の意見がかなりあることで方法の面も出てくるので難しいところですが土日運行と、増便という意見も多くありますので、ナッキー号についてはサービス拡大していけないといけないのかと思いつつ、土日運行をして希望するだけ乗ってくれるのかな、という不安があります。以上です。

座長 ありがとうございます。そうすると、あらざぎ号に関してはダイヤが複雑なのでわかりやすいダイヤを検討いただく。それから満足度が高くなかったところ、コモコモ号は満足が15%、やや満足が25%で過半数を超えていません。順番に満足度を見ていきますとナッキー号の満足が46%、やや満足を加えると過半数です。ほっとバス錦の場合は満足が55%、やや満足を合わせると67%です。それに対してコモコモ号は満足が15%、やや満足を合わせても41%しかありません。過半数ないのでここは問題でしょう。みどり号は満足が2

9%やや満足を合わせると悪くはないですが、満足が少なめです。はたっこ号は満足が53%で過半数、やや満足を合わせると66%です。あららぎ号は満足が68%ということで、コモコモ号とみどり号が少し問題だと思います。ナッキー号に関しては協議会の意見としても土日運行は入っていますのでサービス拡大についてご検討いただくということでございます。ありがとうございます。他にはございませんか。

委員 連携協議会で各運行母体の代表者が出ていただきまして、非常に屈託のない意見が出ております。いわゆる運行母体と運行事業者とのつながりの問題であったり、例えばコモコモ号ですが、便数等が非常に貧弱になってきており、「乗らない」のではなく「乗れない」状況になってきています。乗込み調査では乗っている人の意見だけのものですが、乗っていない人の意見というのは数字で出ています。「乗らない」というので数字がわかると思います。そうするとコモコモ号については今後まとまった改革が必要だと協議会さんとお隣同士話しております。一度にではなく少しずつでも進めていこうと考えております。いずれどこから乗り入れるかたちにもっていけるように考えております。実際問題として生活の中の病院通いなどは命に関わるものですので、近い将来何とかできたらなと考えております。コモコモ号はあの便数と経路では利用しにくいと思います。対して美旗の場合は乗りたい人がいるところには回しますというのがスタートです。以上です。

座長 ありがとうございます。いろんな状況がある中で路線ごとにも事業者ごとにも状況が違うということでもあります。その他、いかがでしょうか。この公共交通会議としての評価を付してさらにそれを受けて各協議会さんや各事業者さんで路線ごとに内容を検討してもらおうということになりますが、いかがでしょうか。

委員 みどり号ですが、みどり号を運営されている方はとても熱心な方々で、十勝バスに自費で訪問して意見を聞きに行ったりされているのですが、実はみどり号はとても狭い地区を走っているんで需要が少ないです。なおかつ桔梗が丘駅前の商業施設が撤退されて時刻変更をしましたが非常に厳しい状況だということをおっしゃっていましたので、みどり号につきましては、運行地域が狭いということもありますので、周辺地域との連携を考えられた方がスムーズに行くのかなと思います。お住いの方の年齢構成等も把握していないので何とも言えませんが、利用者もなかなか乗ってこないということも聞いておりますので、可能であれば周辺地域と連携していただいて共同運行であったり、新規で近隣地域と運行するというのも検討してもいいのかなと思います。

委員 連携協議会でも盛んにその話は出ておりまして、桔梗が丘西の団地が人口が急に増えて子供も多いのですが、そこが緑が丘と隣接しており、そこを經由して桔梗が丘駅に入ってはいかがですかという路線変更を提案しました。桔梗が丘西はバスが通っていないのでそこから何らかの援助をいただきみどり号をそこにつなげて桔梗が丘駅まで運行し、ナッキー号につなぐことを考慮されてはどうかという意見がありました。また、連携協議会ではコミュニティバスが集まるターミナルを作ってほしいという意見もありました。1つのところに集まってそこで乗り換えるようにするのもいいのではないかということです。候補地としては蔵持町のマックスバリュでできないか、という夢のようなお話ですが夢見ないことには進みません。そういったことが会議の意見で出ておりました。

座長 コミュニティバスのターミナルの関してはこの後ナッキー号の再編も含めて検討していくわけですが、まずこの路線ごとの評価ということでみどり号に関しては桔梗が丘西と通っては、ということですね。中平委員は、もう少し周辺との連携を深めていく、強化していく、ということでした。その他、いかがでしょうか、よろしいでしょうか。1点、ナッキー号の書き方が気になっていて、要望時応じた大型化や運行形態の変更、車両選定、適正な運賃の提供などがありますが、それ以前にナッキー号は他との連携をふまえながら、市全体としての視点を持ち、あるべき姿を考えてほしいと思います。具体的に今後ナッキー号をどのように再編していくかという中身を検討していくこととなりますので、少し全市的な視点、他のコミュニティバスとの連携も考慮しながら検討していただきたいと思います。

また、みどり号につきましては、今ありましたように連携協議会からは定時定路線以外を検討してはということがありましたが、利用者数自体は撤退した商業施設の影響で減ってしまって厳しい状況ということでしたが、新しい商業施設が入ってくることもありますし、他への拡大等々もありますので必ずしも違ふかたちでなくてもいいのかなとも思います。それぞれ検討の題材としてはいいかと思います。

皆様よろしいでしょうか。今まで出た意見に反対はございませんか。そうしましたら、具体の文章は事務局にお願いするといたしまして、ナッキー号に関しては、先ほど申し上げたように市全体で、あるいは他コミュニティ交通との連携を含めて利用者のニーズを満たすかたちでご検討をお願いしたいと思います。それから不満度が高かったコモコモ号、みどり号に関しましては、利用者の不満の要因を良く調査し、その不満を解消するような路線、ダイヤを検討いただきたいと思います。みどり号に関しましては、周辺との連携を強化してほしいということ、桔梗が丘西という具体入れなくていいと思いますが、連携を強化しながらもう少し地域の需要も取り込むことも検討してもらってはどうか、ということです。あららぎ号に関しましては、非常に時刻表がわかりにくいということでしたので、わかりやすさを意識したうえでの時刻表の作成を検討してほしいということです。また、会議の評価としましては基本的には連携協議会が出た意見をふまえて今の内容を追加していただくということでよろしいでしょうか。ありがとうございます。では、具体的な内容については事務局にお任せしたいと思います。

それでは、協議案件4 目標値の一部変更について、事務局よりご説明をお願いします。

(6) 協議案件4 目標値の一部変更について  
(事務局より資料をもとに説明)

座長 先程三重交通の方からご説明がありましたように、算出方法が変わったということで当初の目標だと我々は全く目標を達成できないこととなりますので、目標値を見直さざるを得ない状況でございますが、いかがでしょうか。今となっては根拠のない数値になってしまいましたのでこうせざるを得ないことかと思いますが。ちなみに総合戦略の方はどういった手順が必要になりますか。

事務局 変更の手続きについては、この会議で承認をいただきまして、その後の手順につきましては国

の方に確認させていただきたいと思います。

座 長 この場での承認が必要ということですね。網形成計画の変更は可能だと思っておりますが、いかがでしょうか。

委 員 数字の基準が変わったものですので、特に計画ごと変わったという話ではないので問題ないと思います。

座 長 よろしいでしょうか。ありがとうございました。では特にご異論無いようなので、公共交通会議として総合戦略、網形成計画の目標の数値を変更させていただきたいと思います。手続きは事務局にお任せします。

それでは、協議案件5 平成30年度事業計画（案）について事務局より説明をお願いいたします。

(7) 協議案件5 平成30年度事業計画（案）について  
(事務局より資料をもとに説明)

座 長 ありがとうございました。これについてご意見、ご質問ございますか。1番の目玉はナッキー号の再編かと思っております。また、乗り継ぎ割引ができていなかったのを検討していこうということでもあります。これもナッキー号の再編が進んでからだと思っておりますが、検討を今年度はしていくということですね。さらに先程あったように、手がけるかどうかはわかりませんが、コミュニティバスのターミナルを設けるというお話もありました。ちなみに、積み残しを見てみると、市民サポーター、1日乗車券、バスの乗り方サポートあたりですので、これは今後検討していく必要があるとご認知いただきたいと思います。よろしいでしょうか。ではこういった方向で進めていきたいと思っておりますので、各実施主体の方々、ぜひご協力をお願いしたいと思います。それではこれに対しまして予算ということで、協議案件6に進みたいと思っております。

(8) 協議案件6 平成30年度収支予算（案）について  
(事務局より資料をもとに説明)

座 長 ありがとうございました。これに関しましてご意見、ご質問ございますか。ちなみに事業がたくさんありましたが、この予算でするわけではなくて、別途市から予算を出しているものもあるということで、ご理解いただければと思います。また、他の自治体では国庫補助金というものが結構入ってきています。名張市でも網形成計画をせっかく策定をしたので、国からの補助をもらう方向で早く再編を進めて補助金をいただけるようにしていただきたいと思います。皆さんもぜひご協力をお願いいたします。もちろん、結果として補助金がもらえるので、補助金をもらうための再編ではありません。よろしいでしょうか。特にご異論ございませんのでご承認いただいたということにさせていただきます。ありがとうございました。

(9) 協議案件7 その他

座 長 最後に協議案件7 その他ということで皆様方から何かございませんか。事務局からは何か  
ございませんか。

事務局 特段ございません。

座 長 ありがとうございます。時間の配分が悪くて後半慌てて走らせてしまいました。おかげ  
さま方からいろいろなご意見をいただきましたと思います。以上をもちまして、全ての案件が終  
わりましたので、私の進行をこれで終わらせていただきます。ご協力をありがとうございました。  
進行を事務局にお返しいたします。

#### 4. 閉会

事務局 ありがとうございます。それでは、本日すべての議事が終了いたしました。長時間にわた  
り本当にありがとうございました。それでは、これをもちまして平成30年度第1回名張市  
地域公共交通会議を閉会いたします。ありがとうございました。